

平成26年度 長崎県大学図書館協議会総会の議事要旨

日時：平成26年7月8日(火)14:00～17:00

会場：長崎女子短期大学 1号館2階 会議室

出席館：11館(22名)、欠席館なし

長崎県立大学 シーボルト校(中永・溝上)・佐世保校(久保)、長崎総合科学大学(山川)活水女子大学(高橋・森)、長崎国際大学(山本・飯島)、長崎外国語大学(別所)、長崎ウエスレヤン大学(菅原・植松)、長崎女子短期大学(森・荒木)、長崎短期大学(小嶋・河野)、佐世保工業高等専門学校(豊増)、長崎大学(森・小川・下田)、長崎純心大学(田中・岩崎)

オブザーバー：長崎県公共図書館等協議会(吉田)

開会

1 総会成立

全館出席のため、総会が成立するとの報告と長崎県公共協議会からのオブザーバーの出席についての説明があった。

2 会場館挨拶

長崎女子短期大学図書館 森館長より挨拶があった。

3 代表幹事館挨拶

長崎大学附属図書館 森館長より挨拶があった。

4 自己紹介

長崎県立大学から着席順に自己紹介を行った。

5 議長の選出

慣例により、会場館である長崎女子短期大学の森館長が議長に選出された。

6 議題

(1) 平成25年度事業報告・平成25年度決算報告及び監査報告について

(資料1・2)

平成25年度事業報告と平成25年度決算報告について、事務局担当(長崎大学 下田班長)から、資料をもとに説明があった。また、平成25年度監査報告については、長崎純心大学の岩崎事務室長より適正との報告があり、ともに承認された。

- 1) 長崎県公共図書館等協議会との合同研修会(テーマ:レファレンス)とリニューアルした長崎大学附属図書館見学会を9月2日(月)に長崎大学にて開催した。
- 2) 協議会HPを充実させるため準備をおこなってきたが、年度中の完成には、至らなかったため、平成26年度に継続しておこないたい。
- 3) リポジトリ構築の研修会も準備を進めていたが、開催には至らなかったため、平成26年度に継続して行いたい。

(2) 平成26年度事業計画(案)・平成26年度予算計画(案)について(資料3・4)

平成26年度事業計画(案)と平成26年度予算計画(案)について、事務局担当(長崎大学 下田班長)から、資料をもとに説明があり、ともに承認された。

1) レファレンスサービス:9月8日(月)

長崎県公共図書館等協議会との合同実務研修会

2) 協議会HPの活用とWEKOを使ったりポジトリ構築:8月~10月頃

3) LibGuidesによる図書館利用ガイドの作成:10月~12月頃

7 平成26年度役員館等の選出（案）について（資料5）

平成26年度役員館等の選出（案）について、事務局担当（長崎大学 下田班長）から、ローテーション表をもとに説明があり、平成26年度分の役員館等について承認された。

8 県内図書館間の相互貸借と県立図書館配送車の利用について（資料6）

長崎国際大学の飯島課長から、経緯の説明と提案があった。

「長崎県大学図書館協議会と長崎県公共図書館等協議会間の相互協力に関するガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）の5条に基づき、現物貸借を行っている。互いの資料の受け渡しについては、配送車を利用しているが、現状でどの程度配送車を利用しているのか実態をつかむことと合わせて、大学図書館間の現物貸借の受け渡しも配送車で行うことについて、大学図書館協議会内で各館の意見を伺うためのアンケートを実施した。

その結果、多くの大学図書館が配送車利用を希望していることが判明したので、利用できるようにしてはどうか、またこの場合、経費等の問題はどうかとの提案があった。

以下の意見が出された。

活水女子大学・森課長

大学図書館と大学図書館間も利用させてほしいとの要望だが、配送車の規程はあるのか。

長崎県立長崎図書館・吉田副館長兼課長

この場でははっきり回答ができないので、持ち帰りたい。

長崎国際大学・飯島課長

大学図書館間分については、「長崎県大学図書館協議会と長崎県公共図書館等協議会間の図書館資料の相互貸借要領」（以下、「相互貸借要領」という。）に明文化が必要だと考える。

長崎大学・下田班長

配送車は、長崎県立長崎図書館の運用で、経費は同館の予算なのか。

長崎県立長崎図書館・吉田副館長兼課長

長崎県立長崎図書館の経費で賄っている。経費としてはガソリン代だが、利用状況をみて判断したい。

長崎大学・森館長

「ガイドライン」を提携しており、大学も利用者として、県の予算がひっばくしていなければ、協力してもらってもいいのではないか。

活水女子大学・森課長

「相互貸借要領」には、基本は郵送とある。問題提起するというのでいいのか。

長崎純心大学・田中館長

「相互貸借要領」は、大学図書館と公共図書館間についての協定で、大学図書館間については含まれないのではないのか。

以上のような意見があり、次年度に引き続き継続審議とすることとなった。

9 報告事項について（資料7）

(1) 承合事項「学生の読書推進・活性化の方策について」（提出：活水女子大学）について

承合事項についての趣旨説明が、活水女子大学 高橋館長からあった。

新館長になるにあたり、学長より全学的に教員も巻き込んでの学生の読書

推進を行ってほしいとの要望があったため、各館の状況をお聞きしたいと承合事項を提出した。

これに対し、各館（着席順）から状況の説明があった。

長崎県立大学シーボルト校

ベストリーダーの実施を検討している。

長崎県立大学佐世保校

選書ツアーを行っている。

長崎総合科学大学

新刊書案内、図書館だよりの作成、教員推薦図書を行っている。

活水女子大学

10月の学園祭時にリユースイベントを検討している。

長崎純心大学

展示等を行っている。現在、本学で取得できる資格についての展示を実施。

長崎国際大学

学生・教員を含めたビブリオバトルを行いたい。またいずれは、大学だけではなく地域を含めた実施になればよい。

外国雑誌を利用してらえるようアピールしていきたい。

長崎外国語大学

選書ツアーが好評だった。また多読ラリーを行いたいと考えている。

企画展示で、フィンランド語やアラビア語等の多言語の展示を行ったりした。

長崎ウエスレヤン大学

ビブリオバトルを行っている。

諫早市立図書館との地域連携で展示を行った。

「よみびと大賞」をゼミとの協同で行った。

図書館サポーターやブック倶楽部等とスタッフがいる。

長崎短期大学

ドラマの原作本の展示や不要図書・雑誌バックナンバー等の交換を行っている。

佐世保工業高等専門学校

図書係・担任等の協力を得ての学生選書委員によるインターネット上での選書を行った。ここで選書した300冊をオリエンテーション時に展示した。

さまざまなジャンルが選書されたため好評だった。

電子ジャーナル等のプレゼンを図書館時間外スタッフ（本校学生）に行ってもらっている。

長崎大学

昨年より、ベストリーダー賞を行っている。

また、不用図書の交換や、LibGuidesで図書館利用ガイドを構築中。

長崎女子短期大学

展示をカウンター周りで、2か月の入れ替えで行っている。

10 次年度会場校挨拶

長崎純心大学早坂記念図書館 田中館長より挨拶があった。

閉会

以上をもって議事を終了した。

なお、閉会后、希望者のみ、会場館である長崎女子短期大学図書館を見学した。

以上